

29才 夢告

(堂) → 百日参籠、95日目の暁に夢告

救世観音が夢に現れて親鸞に告げたと言う
行者

』



六角堂 (頂法寺 へそ寺)
聖徳太子建立 池坊の家元

法然 (源空) のもとへ

1201年 (29才) 源空 () の弟子になる → 吉水教団 (100日参籠)

僧名 : (:しゃくう) 法然より僧名を賜る

建仁辛酉の暦 () をすてて () に帰す

善信が信心も、聖人の御信心もひとつなり」

同一信心 (歎異抄 後序) p.181

僧名を改名する : (・ ぜんしん)

1207年 (35才) 念仏停止により 越後へ流罪

(歎異抄 p.188) (教行信証 後序) p.126

無実風聞によりて罪科に処せらるる

罪人名 : (・ ふし はしざね)
(僧籍はく奪)

法然上人は () へ遠流

非僧非俗、 () と名乗る

在家仏教の成立 親鸞 天親・曇鸞

この頃、恵信尼と結婚か？

1211年 (39才) 流罪を許される が、法然の死を知り
その後、約三年間、越後に留まる



居多ガ浜 (新潟県)・上陸の地



恵信尼